

ディプロマ・ポリシー／畜産学研究科畜産科学専攻（博士前期課程）

【専攻共通のディプロマ・ポリシー】

帯広畜産大学大学院畜産学研究科畜産科学専攻博士前期課程では、教育課程で定められた授業科目を履修して所定の修了要件単位を修得し、動物医科学、家畜生産科学、環境生態学、食品科学、農業経済学、農業環境工学、植物生産科学等の農畜産学分野及びその学際分野における最新の知識と技術を駆使し、「食の安全確保」をはじめとする農畜産学に関する問題解決型の高度な研究能力と幅広い見識を備え、以下の能力を身につけた人に学位を授与します。

(1) 倫理観

社会通念上や専門家として相応しい倫理観、道徳観を身につけている人。

(2) 課題設定・解決力

グローバル化を背景とした生命・食料・環境の分野の課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。

(3) 表現力・コミュニケーション能力

国際感覚を備えた思考・判断の過程を説明するために必要なプレゼンテーション能力及びコミュニケーション能力を身につけている人。

(4) 専門的知識・技術

獣医・農畜産融合の視点から、本専攻に配置された各コースに関する高度専門職業人としての知識と技術を身につけている、または同コースの課題に関する研究者としての基礎的な能力を身につけている人。

(畜産衛生学位PG)

畜産物をはじめとする食品の国際安全衛生基準での衛生管理・品質保証に関する高度かつ総合的な知識と技術を有し、優れた実践力及び応用力を身につけている人。

【コース別のディプロマ・ポリシー】

動物医科学コース	家畜生産科学コース	環境生態学コース	食品科学コース	農業経済学コース	農業環境工学コース	植物生産科学コース
<p>(1) 倫理観 動物医科学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 動物医科学分野における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、動物医科学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 基礎生物学や農畜産学の知識を土台に、基礎動物医科学、動物病態学、動物感染症学、病因制御学、さらに動物臨床科学等動物医科学に関する幅広い専門知識とそれを社会において応用、発展させていく能力を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 家畜生産科学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 畜産や生命科学分野における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、家畜生産科学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 家畜の生理や行動を理解しそれを遺伝的改良や生産性の向上へと繋げる基礎から応用までの体系的な知識と技術を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 環境生態学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 環境生態学における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、環境生態学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 環境を構成する様々な生命体の役割と機能、相互作用、及び生態系の保全・管理・利用に関する包括的かつ体系的な知識と技術を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 食品科学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 食品科学における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、食品科学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 農畜産物の加工・利用及びそれらの機能性・安全性についての高度な知識と技術及び応用力を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 農業経済学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 農業経済学における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、農業経済学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 地域の資源を利用し、食料の生産性向上食の安全を支えるための農業経済に関する高度な知識と技術を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 農業環境工学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 農業環境工学における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、農業環境工学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 地域の資源を利用し、食料の生産性向上を支えるための生産技術や環境制御に関する高度な知識と技術を身につけている人。</p>	<p>(1) 倫理観 植物生産科学の知識や社会活動に対する深い理解に基づいた倫理観・道徳観を身につけている人。</p> <p>(2) 課題設定・解決力 植物生産科学における課題を自ら設定し、それに対する解決能力を身につけている人。</p> <p>(3) 表現力・コミュニケーション能力 他者の思想や意見を尊重した上で、植物生産科学分野について、自身の思想や意見を的確に表現し、意見を交わすためのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を身につけている人。</p> <p>(4) 専門的知識・技術 地域の資源を利用し、食料の生産性向上を支えるための食料生産原理や生産技術に関する高度な知識と技術を身につけている人。</p>